

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	<b>●研究の名称</b> 睡眠障害に着目した周術期神経認知機能障害の発症予防戦略プロジェクト：前向き観察研究
	<b>●研究の対象</b> 浜松医科大学医学部附属病院において全身麻酔下手術を受け、2013年～2023年までの期間にICUに入室した方
	<b>●研究の目的</b> 近年、高齢の方々の手術が増加傾向にあり、手術後に意識が混乱状態に陥ったり、認知機能の低下などが発生することが問題となっています。これらは、発症により術後長期での生存率の低下、入院期間の延長、ご本人および介護される方の生活の低下などを招くことが知られています。そのため、これらの症状の発症を予防する方法を確立することが急務であるといわれております。 これらの症状は、睡眠の質が影響していることが分かっていますが、患者さん個々で現れる症状や体内で起きている様々な現象が異なります。しかし、その症状や現象のパターンがどのような原因で異なってくるのかはわかっておりません。この研究では、血液や尿、その他の体の中の液体の様々な検査項目を調べることで、睡眠の質に影響する体の中で起きている現象と患者さんの背景の関係を明らかにして、患者さんの背景に基づく、最適な麻酔方法や新たな予防方法を発見することを目的としています
	<b>●研究の期間</b> 研究機関の長による実施許可日から2029年11月まで
	<b>●利用又は提供を開始する予定日</b> 研究機関の長による実施許可日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法</p> <p>本学で測定や解析が困難な内容がある場合には、外部の検査会社などに血液検体を郵送して測定や解析を依頼することがあります。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報</p> <p>カルテから収集する情報： 年齢、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、家族歴、服薬状況、処方歴、入院歴、臨床転帰、身長、体重、血圧、脈拍、体温 等</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名</p> <p>研究機関：国立大学法人浜松医科大学 薬剤部 副薬剤部長 八木 達也</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

「情報の開示」	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
「問い合わせ先」	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学  部署名： 医学部附属病院薬剤部  担当者： 八木 達也  TEL： 053-435-2767  E-mail： <a href="mailto:pharmacy@hama-med.ac.jp">pharmacy@hama-med.ac.jp</a>